## 令和6年度 軽減対象所得表

人数 (旧被保険者 も含む)	給与所得 者等の数	2割軽減	5割軽減	7割軽減
		(基準所得以下で対象)	(基準所得以下で対象)	(基準所得以下で対象)
1	1	975,000	725,000	430,000
	2	1,075,000	825,000	530,000
2	1	1,520,000	1,020,000	430,000
	2	1,620,000	1,120,000	530,000
	3	1,720,000	1,220,000	630,000
3	1	2,065,000	1,315,000	430,000
	2	2,165,000	1,415,000	530,000
	3	2,265,000	1,515,000	630,000
	4	2,365,000	1,615,000	730,000
4	1	2,610,000	1,610,000	430,000
	2	2,710,000	1,710,000	530,000
	3	2,810,000	1,810,000	630,000
	4	2,910,000	1,910,000	730,000
	5	3,010,000	2,010,000	830,000
5	1	3,155,000	1,905,000	430,000
	2	3,255,000	2,005,000	530,000
	3	3,355,000	2,105,000	630,000
	4	3,455,000	2,205,000	730,000
	5	3,555,000	2,305,000	830,000
	6	3,655,000	2,405,000	930,000

※令和6年度限度額・・・医療分:65万円、後期分:24万円、介護分:17万円 特記事項 (最大:106万円)

- 1. 軽減額の算出は、均等割・平等割のみ
- 2. 軽減判定の基準総所得(世帯)は
  - (1)軽減判定所得には擬主の所得も含む。(人数は含まない)
  - (2)旧被保の所得及び人数も含めて軽減判定を行う。
  - (3)65歳以上は年金の雑所得から15万円を差し引いて判定する。 ※ 当該年の1月1日現在において65歳以上であること
  - (4)繰越損失(純損失)は純損失控除後
  - (5)分離短期・長期譲渡所得は特別控除前
  - (6)専従者給与は事業主の所得に戻して軽減判定
  - (7)軽減判定は4月1日の人数とその合計所得で判定。年度途中で新規加入の場合は、資格取得日時点で判定。
  - (8)給与所得者等の数 ⇒ 給与収入55万以上及び
    - 65歳未満の公的年金収入が60万以上又は65歳以上の公的年金収入が110万以上の人